



天見子ども自然とあそび教室

11月12日(日)天見公民館近くの広場で第4回「家族と天見でカーニバル」が行われました。参加者は子ども32人とその家族50人 指導・協力者33人で、同地区民生委員・児童委員3人も参加協力しました。4つの班に分かれ自己紹介してポイントカードを手に活動開始して、野山にあるもので竹けん玉・どんぐりはさみなどのゲーム遊びをしてポイントを競い合いました。会場の横では、太い竹に巻かれた大バームクーヘンが焼き上がり、竹から外すと参加者から「凄い！」の声が上がりました。ゲーム遊びのことなどを話しながら、厚さ5cmもある焼きたてを参加者全員で食べました。



参加者の声

- ・自然の中で親子の触れ合いが出来て良かった。

備えあれば

11月12日(日)南花台自治会主催の防災訓練が錦秀会看護専門学校(旧南花台西小学校)体育館で行われ220人が参加しました。今回は2つの丁目を対象でしたが南花台地区民生委員児童委員7人が要支援者の避難の誘導などにあたりました。事前に自治会役員、福祉委員、民生児童委員が、避難行動要支援者名簿に登録されている住民を訪問し災害有事に必要な支援内容などを聞き取り調査していました。

訓練当日では「命のサイン(バイタルサイン)について」の講演やAEDによる緊急対応、新聞、タオル等身近にあるものでできる応急処置、搬送訓練等の実技を勉強しました。またマンホールトイレの展示や運動場での水消火器、ジェット放水の体験、アルファ米の試食も行いました。



参加者の声

- ・避難場所までの道順、かかる時間が分かって良かった

視察研修会

11月30日(木)千代田西地区民生委員・児童委員8人、福祉委員7人と社会福祉協議会職員1人が参加して、奈良県営福祉パークで視察研修会を実施しました。県営福祉パークは、進展する高齢社会に対応して、福祉のまちづくりの推進に役立つよう道路・バス停などの公共施設のモデルをつくるとともに、介護に関する知識・技術の普及や介護機器・改善住宅の展示等により、触れて、体験しながら高齢社会についていろいろ学べる公園として、平成10年に全国に先がけて整備されたものです。研修当日、3班に分かれて、福祉パーク概要説明、改善住宅見学、介護用品展示場見学、車いす体験を順次行いました。



参加者の声

- ・介護する人、される人の立場に立って作られたトイレ・階段など住宅改善方法がわかりました。